

わかると快感!

# Z会ナビ

算数

理科

▶歴史

地理

お題

## 人物辞典の原稿を書こう!

(愛知教育大学 前期日程 2012年 日本史)

「Z会ナビ」が  
Webサイト  
でも読めます!



Z会おとナビ新聞 検索

これまでの内容も掲載しています!

下の人物の人物辞典の原稿を、それぞれ200字程度で書きなさい。その際、次の条件を満たすこと。

- ①どのような業績を残した人物か、歴史用語を使って明確に述べなさい。
- ②当時の社会で果たした役割が明確になるように述べなさい。
- ③現在の視点から見て、どのように評価できるか、理由を明確に述べなさい。評価はプラス評価でもマイナス評価でも、両方を含めてもかまいません。
- ④いつごろの人物かわかるように述べなさい。

林羅山	徳川綱吉	新井白石
杉田玄白	田沼意次	

今週末が夏休みの最後、という人が多いでしょうか。今回は、自由研究のヒントになるかもしれない(?)問題を取り上げます。

### 学問に熱心な犬公方

問題で挙げられた5人はすべて江戸時代に活躍した人物ですが、このうち、私からは2人紹介します。まず紹介するのは、徳川綱吉です。

彼は17世紀後半に江戸幕府五代将軍に就任しました。四代将軍徳川家綱が政治にあまり熱心でなかったのに対し、綱吉は身分が低くても有能な人物を取り立てたり、武家諸法度という重要な法律を見直したりと、政治改革を積極的に行いました。また、学問をとても熱心に学び、学問をつかさどる役所なども整備しました。



イラスト：瑞木匠

## 調べてまとめる

しかし、綱吉の片腕ともいえる家臣が亡くなると、綱吉は次第に一部の近い家臣以外の意見をとり入れなくなりました。そして、新たに作った貨幣が原因で人々が生活に困ったり、極端な動物保護をおしつける「生類憐みの令」という法律を作ったりするなど、庶民の不満を集め、「犬公方」と呼ばれるようになりました。

### 財政難克服とわいろ

2人目は田沼意次です。彼は低い身分の生ま

れでしたが、18世紀後半に江戸幕府十代将軍徳川家治の下で老中という重職に就任しました。当時、幕府は財政難という大きな問題を抱えていましたが、節約する、税金(年貢)を増やす、という単純な政策しかできていませんでした。その中で田沼は、新しい農地を開拓したほか、商業を活性化させて商人から税金をとったり、貿易によって幕府の収入を増やしたりする仕組みをつくるなど、商人の力を生かすという新しい視点で改革に取り組みました。

しかし、商人とのわいろについて疑惑を持たれたり、貨幣の価値が上がったことでお金を持たない人々が生活に困ったりするなど、批判や反発を多く受けて失脚しました。

徳川綱吉と田沼意次という人物について、問題にある①②④の要素を中心に説明しました。

まだ③の要素がありません。さあ、あなたなら、2人をどう評価しますか?

【Z会・河原井彩】

### ! 今回の教訓

歴史上の人物を1人選んで、調べた内容や自分の意見をまとめると、自由研究ができあがります。ただし、何かを丸々写すのではなく、必ず自分の力で調べ、考えましょう。



河原井彩さん 2007年にZ会入社。大学受験用の日本史、政治・経済の教材編集を経て、現在は6~8歳向けデジタル通信教育「デジタルZ」を担当。新潟県生まれの埼玉県育ち。